機能範囲の説明 | 公開版
2023 年 11 月 6 日

SAP SuccessFactors Performance & Goals の機能範囲の説明

© 2023 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

目次

1 この文書について 3

2 機能 4

3 サービスの可用性 12

4 セキュリティ、プライバシー、コンプライアンス 14

5 ブラウザーのサポート 15

1 この文書について

この文書では、SAP SuccessFactors Performance & Goals で利用可能な機能について説明します。一部の機能を利用できるかどうかは、SAP とのライセンス契約によって異なる場合があります。

ほかの SAP 製品との統合を示すために、SAP Help Portal の製品文書には、SAP SuccessFactors Performance & Goals に含まれていない機能への参照が含まれている場合があります。この機能範囲の説明に含まれていない機能には、別のライセンスが必要になる場合があります。

英語版が正式文書であり、当日本語文書はその参考抄訳として扱いください。

> **i 注記**
>
> この文書には、以下に関する情報は含まれていません。
>
> - SAP SuccessFactors Performance & Goals で利用可能なパッケージと価格設定。詳細については、SAP Discovery Center を参照してください。

2 機能

この仕様書では、2023 年下半期のリリース時点の SAP SuccessFactors Performance & Goals の主な特長と機能について説明します。

主な特長と機能

- 目標管理
- パフォーマンス管理
- 360 度評価/多面評価
- パフォーマンスの調整
- 継続的パフォーマンス管理
- 目標と主な成果 (OKR)

目標管理

目標管理では、組織の目標と個人の目標を作成、整合化、監視、および測定するプロセスの簡略化と自動化が可能です。マネージャーは目標管理を使用して、大まかな組織目標を具体的で管理と測定が可能な要素に分解し、それを明確かつ視覚的で実行可能な目標プランとしてユーザーに割り当てることができます。

目標カテゴリー	レポートと目標の追跡を容易にし、バランススコアカード方法論のサポートに役立ちます。
目標の調整	上位のビジネス戦略から個人の目標へと目標をカスケードし、1 つの目標プランから別の目標プランに目標をリンクすることで、事業単位、部門、ワークグループ全体で組織の目標を促進します。
SMART 目標ウィザード	SMART（Specific：具体的、Measurable：測定可能、Attainable：達成可能、Relevant：関連性、Time-bound：期限付き）の目標を作成する方法に関する段階的なガイダンスをユーザーに提供します。
目標ライブラリ	調査と業界経験に基づいた、すぐに使用できる役割別の目標が 500 以上用意されています。

グループ目標とチーム目標	複数の個人がチームとして一緒に達成できる共通の目標を可能にします。グループ目標とチーム目標の主な違いは、グループ目標を共有する全員がその目標を達成する責任があることです。ただし、チーム目標を割り当てる人物は目標を監視するだけで、達成する責任は共有しません。
イニシアチブ	ユーザーが自分の個人目標を積極的に関連付けることができる部署、企業、部門レベルのイニシアチブを作成できます。これは、部署や部門に固有の目標に取り組むのに非常に役立ちます。
目標適合スポットライト	最も戦略的な目標から最も戦術的な目標までを完全に可視化します。
ダッシュボードとスポットライト	マネージャーやリーダーは組織の目標達成状況を把握し、全員がビジネス戦略を遂行しているかどうかを追跡できます。
継続的パフォーマンス管理との統合	目標詳細ページ内から、継続的パフォーマンス管理の活動と成果を直接追加およびリンクします。目標達成に向けた戦術的な進捗の証拠を示します。
目標のフィードバックと通知	マネージャーと社員は、目標と、それを達成するための最適な方法について、オンラインで協調的なスレッド形式の対話を行うことができます。フィードバックの受信者は、誰かが自分の目標プランにコメントした場合にリアルタイム通知を受信することもできます。
レポート	レポートを作成して実行し、より広範な企業イニシアチブに合わせて目標を調整した部署の数などを把握したり、組織の 1 つまたは複数の部門内の目標の達成率を確認することができます。
ダイナミックチームからリンクされた OKR の表示	目標プランにアクセスできるユーザーは、社員がダイナミックチームからリンクした OKR を表示することができます。 その目的は、社員の個人目標と成果が、貢献しているチームベースの業務にどのように反映されているかを示すことです。
モバイル（iOS および Android）	SAP SF モバイルアプリケーション内から目標を作成および更新します。ユーザーは、タスク、目標、マイルストーン、および目標のフィードバックなどの目標データにアクセスすることができます。

パフォーマンス管理

パフォーマンスレビューは、組織が個人の貢献度を測定し、目標を定めた能力開発のために誰を維持し、報酬を与え、または選び出すか決定できるようにするのに役立ちます。また、パフォーマンスレビューは、パフォーマンス管理プロセス全体のベストプラクティスを適用するのに役立ちます。

ライティングアシスタントとコーチングアドバイザー	ライティングアシスタントは、開発およびメンタリングの推奨事項の広範なライブラリを含むコンテンツ開発ツールです。これらの推奨事項は、マネージャーが、効果的で、有意義なフィードバックをユーザーに提供するのに役立ちます。 コーチングアドバイザー（アドバイスの提供）をメンタリングの参考として単独で使用することが可能です。また、ライティングアシスタントとともに使用して包括的なフィードバックを提供することもできます。
ルートマップ	ルートマップでは、パフォーマンスレビュープロセス中にすべてのユーザーが従うワークフローを定義します。 プロセスに関与する人員と、フォーム上で作業する順序を指定することができます。
リーガルスキャン	リーガルスキャンは、ユーザーがフォームに入力したコメントに不適切な言葉や差別的な言葉が含まれている可能性があるかどうかをスクリーニングするのに役立つツールです。カスタマイズ可能なライブラリを使用して、フォームのコメントに不適切な言葉や差別的な言葉が含まれている可能性をチェックします。 リーガルスキャンは、スペルチェッカーと同様に機能します。コメントを入力したら、ユーザーはリーガルスキャンを使用してコメントを確認し、不適切または差別的な可能性がある単語にフラグを付けることができます。単語にフラグが付いている場合、リーガルスキャンでは、問題を修正するための措置や代わりの用語も提案されます。
電子メール通知	フォームの作成、転送、期日超過など、特定の活動またはイベントが発生したときにトリガーされる電子メール通知の一覧を提供します。 電子メール通知はオン/オフを切り換えることができます。これらの電子メール通知のいずれかが有効になっている場合、関連するアクションが発生すると、ユーザーに通知が送信されます。電子メール通知の内容はカスタマイズすることができます。

分析	パフォーマンス管理全体、および社員の強みと能力に関する洞察を提供します。 パフォーマンスフォームの監査証跡に関するレポート機能が含まれます。
チームの概要	チームの概要機能では、パフォーマンスフォームの進捗を監視するために、各直属の部下のパフォーマンスのステータスサマリーが 1 ページで提供されます。
フィードバックの依頼	フィードバックを依頼することができます。これは、内部ユーザーと外部ユーザーの両方から電子メールでフィードバックを求めるための統合されたアプローチです。
タレントインテリジェンスハブとの統合	タレントインテリジェンスハブとの統合により、スキルとコンピテンシーを評価します。
チームの評価者（スタックランカー）	チームの評価者はスタックランカーとも呼ばれ、評価者は評価対象のユーザーの評価を迅速にレビューし、ユーザーを相互に比較することができます。 スタックランカーは、コンピテンシー評価の表示と更新、コメントの追加、およびユーザーの全体的な評価の表示にも使用することができます。
評価スケール	評価スケールは、パフォーマンスに関する評価者の視点を定量化するために、評価プロセス中に使用されるツールです。
Qualtrics 統合	社員がパフォーマンスフォームに署名して送信した直後に、Qualtrics 調査を開始します。
モバイル（iOS および Android）	iOS または Android ネイティブアプリから、モバイルデバイスでパフォーマンス管理を使用します。

360 度評価/多面評価

360 度評価では、組織内外の全員から社員のパフォーマンスと行動に関するフィードバックを収集することができます。360 度能力開発調査と多面評価からの定量的および定性的データを収集し、さまざまなカテゴリー別にグラフィック表示することができます。

360 度能力開発調査：組織内外の主な関係者が気づいた長所と短所について、バランスの取れた見解を社員に提供します。

多面評価：コンピテンシーおよび目標の数値評価など、複数の評価者からの情報を取得します。

社内および外部評価者へのサポート	同僚、マネージャー、直属の上司、外部関係者（顧客やパートナーなど）からの記名、または無記名のフィードバック機能が実装されています。割り当てツールでは、マネージャーが各評価者の評価基準を選択することもできます。上記のようにフィードバックを提供する外部評価者は、現在の SAP SuccessFactors 価格表でユーザーとして課金されないことに注意してください。
タレントインテリジェンスハブとの統合	タレントインテリジェンスハブとの統合により、スキルとコンピテンシーを評価します。
設定可能ワークフロー	ワークフローエンジンは、組織固有のルーティングプロセスをミラーリングし、電子メールリマインダーを送信することができます。
詳細レポート	盲点や隠れた強みを明らかにするのに役立ちます。
ライティングアシスタント	評価者が簡潔で有意義なフィードバックを書くのに役立ちます。
Microsoft Outlook との統合	Outlook のリマインダーを有効にして、360 度能力開発調査または多面評価を見逃さないようにします。
モバイル（iOS および Android）	社内の評価者が、目標およびコンピテンシーについての評価とコメントを提供できますが、参加を断ることもできます。

パフォーマンスの調整

調整は、パフォーマンス、給与、および後継者の決定に客観性をもたらすのに役立ちます。

社員の視覚的比較	リストビュー、ビンビュー、およびマトリクスグリッドビューで評価エレメントを表示し、ユーザーをランク付けすることができます。
包括的なビュー *	4 つの異なるデータソース（パフォーマンス、報酬、後継者、人材プロファイル）から選択して評価を調整することができます。
GUI 駆動型の調整	ユーザーを調整するためにドラッグアンドドロップがサポートされます。
調整ダッシュボード	調整されるユーザーの特定のサブセットの集約ビューを含むシンプルなチャートが提供されます。
調整の設定と管理	クリックするだけで、調整の設定、セキュリティの管理、組織図内の社員の選択、分布曲線ガイドラインの指定を行うことができます。
エグゼクティブレビュー	人事担当幹部および経営幹部は、全社的な調整結果を分析するために、すべてのセッションのサマリーを確認することができます。エグゼクティブレビューは、通常、セッションが進行中であるか、完了している場合に役立ちます。

継続的パフォーマンス管理

継続的パフォーマンス管理は、社員とマネージャー間の定期的な対話により、業務に対する迅速なフィードバックを得ることを可能にするソリューションです。マネージャーは、チームメンバーの進捗を追跡し、データポイントを使用して進行中の 1 対 1 のミーティングを策定することができます。継続的パフォーマンス管理は、Web アプリケーションに加えて、iPhone、iPad、および Android スマートフォン向けの SAP SuccessFactors アプリケーションでも利用することができます（該当する場合は標準のモバイルアプリの諸条件に従います）。

活動とトピック	社員は活動をリアルタイムで管理できるため、マネージャーは社員が取り組んでいることをより明確に把握できます。また、ユーザーは、業務に関連するかどうかに関係なく、ユーザーのエンゲージメントおよびパフォーマンスに関連する可能性のあるトピックについて話し合うこともできます。
活動と成果をパフォーマンスおよびキャリア開発目標プランにリンクする	ユーザーは、活動と成果をパフォーマンスおよびキャリア開発目標にリンクし、パフォーマンス目標やキャリア開発目標の達成に向けた活動を記録することができます。
パフォーマンス目標の作成	ユーザーは、継続的パフォーマンス管理内からパフォーマンス目標を直接作成することができます。

通知の設定	社員およびマネージャーが Web アプリケーションのホームページ、SAP SuccessFactors モバイルアプリ、および電子メールで受信できる通知を設定することができます。
成果	このビューでは、ユーザーはすべての注目すべき成果を作成および表示することができます。
継続的なフィードバックの提供と依頼	ユーザーは、ほかのユーザーに自分に関するフィードバックを依頼することができます。マネージャーは、組織内の社員に直属の部下に関する継続的なフィードバックを依頼することができます。ユーザーは、受け取ったすべてのフィードバックを 1 カ所で管理でき、必要に応じて、フィードバックを活動にリンクして調整することができます。
フィードバックの表示	ユーザーは、送受信した、および依頼されたフィードバックを表示することができます。
Microsoft Outlook からのフィードバックの提供	ユーザーは、Outlook リボンに含まれるアドインを使用して、Microsoft Outlook からフィードバックを提供することができます。
成果としてタグ付けされた活動を含む、活動に関するフィードバックを直接依頼する	ユーザーは、マネージャー、同僚、またはその他の社員に活動に関するフィードバックを依頼することができます。マネージャーは、直属の部下の活動に関するフィードバックを依頼したり、お客様の組織内の人にフィードバックを依頼したりすることもできます。
Microsoft Teams からのフィードバックの提供および依頼	ユーザーは、Microsoft Teams からフィードバックを提供および依頼することができます。
レポート	People Analytics を介してストーリーレポートを作成し、完了した活動の数、年初来の成果、社員とマネージャー間の 1 対 1 のミーティングの合計数などの詳細を追跡します。
SAP SuccessFactors 目標管理、キャリア開発プラン、パフォーマンス管理、調整、および報酬との統合	これらの統合は、お客様が当該製品をサブスクライブしている場合に利用可能であり、マネージャーやその他の関係者は、意思決定を行う際に、成果および成果に関して受け取ったフィードバックに直接アクセスできるようになります。
モバイル（iOS、Android、およびモバイル対応）	iOS または Android ネイティブアプリから、モバイルデバイスで継続的パフォーマンス管理およびフィードバック機能を使用します。 モバイル対応により、モバイルデバイスの Web ブラウザーからソリューションへのユーザーアクセスがサポートされます。

目標と主な成果 (OKR)

OKR は、ダイナミックチームエクスペリエンス内の機能セットです。 OKR を有効化するには、Performance & Goals のライセンスが必要です。 OKR は、ダイナミックチームが目標を作成し、有意義で測定可能な結果を設定する方法を提供します。

OKR の作成	目標を作成し、意味のある主な成果を定義します。 このエクスペリエンスでは、重要なタッチポイントに織り込まれたマイクロラーニングが提供され、OKR を適切に作成する方法をユーザーに教えるのに役立ちます。主な成果にコメントを追加して、進捗に関する最新情報を提供します。
貢献者の割り当て	チームメンバーを主な成果の貢献者として割り当てることで、説明責任を生み出します。
OKR を個人のパフォーマンス目標にリンクする	OKR を個人のパフォーマンス目標にリンクして、貢献しているチームベースの業務に個人の目標と達成がどのように影響するかを示します。
レポート	People Analytics でレポートストーリーを構築し、ダイナミックチーム全体の OKR の進捗を追跡します。

3 サービスの可用性

このセクションでは、サービスの可用性の側面について説明します。

可用性の側面	説明
地域	SAP Discovery Center を参照してください。
インフラストラクチャー地域	基礎となる複数の Infrastructure-as-a-Service テクノロジーおよび地域で実行されます。一部は SAP が所有し、一部は Microsoft Azure、Google Cloud Platform、Converged Cloud (SAP) などのパートナーインフラストラクチャープロバイダーが所有しています。
可用性	サービスの可用性は、99.7% に固定された顧客契約の確約です。 これは、当社のサービス/製品が、コア製品の 99.7% 以上の稼動時間で使用できることを意味します。 SAP Trust Center は SLA に関する信頼できる文書参照であり、お客様も参照できます。クラウドサービスのサービスレベル契約
環境	Cloud Foundry 環境
言語	Web ベースの管理ユーザーインターフェースは、以下の言語で使用することができます。 • アラビア語 • ブルガリア語 • カタロニア語 • 中国語（中国：簡体字） • 中国語（台湾） • クロアチア語 • チェコ語 • デンマーク語 • オランダ語 • 英語（英国） • 英語（米国） • エストニア語 • フィンランド語 • フランス語（フランス） • フランス語（カナダ） • ドイツ語（ドイツ） • ドイツ語（スイス） • ギリシャ語 • ヘブライ語 • ヒンディー語 • ハンガリー語

- インドネシア語
- イタリア語
- イタリア語（スイス）
- 日本語
- 韓国語
- ラトビア語
- リトアニア語
- マレー語
- ノルウェー語
- ポーランド語
- ポルトガル語（ブラジル）
- ポルトガル語（ポルトガル）
- ルーマニア語
- ロシア語
- セルビア語（ラテン）
- スロバキア語
- スロベニア語
- スペイン語（スペイン）
- スペイン語（メキシコ）
- スウェーデン語
- タイ語
- トルコ語
- ウクライナ語
- ベトナム語
- ウェールズ語

SAP Help Portal の SAP SuccessFactors 文書は、以下の言語で提供されています。

- 英語

アクセシビリティ	SAP SuccessFactors のソフトウェア設計および開発ガイドラインは、Web Content Accessibility Guidelines 2.1 のレベル A および AA、US Section 508、および EN 301 549 の第 9、10、11 章に準拠しています。 追加のアクセシビリティ情報は、Customer Success Accessibility Hub でご覧いただけます。

4 セキュリティ、プライバシー、コンプライアンス

SAP は、セキュリティ、プライバシー、コンプライアンス、透明性の観点から責任ある行動を取ることでお客様との信頼を確立しています。SAP は、セキュアバイデザインのソリューションを構築することで、お客様が法規制やコンプライアンスの要件を満たし、個人データを合法的に収集して処理できるよう支援します。SAP SuccessFactors は、クラウドのコンプライアンス、セキュリティ、およびプライバシーを複数のレベルで確保します。

セキュリティ

SAP は、より安全な運用を構築、実行、管理して、企業のアプリケーションとデータを保護します。

データの整合性、可用性、機密性を保護するためのセキュリティ対策を確認し、SAP のセキュリティ製品およびサービスを調べるには、こちらをご覧ください。

SAP は、信頼できる製品とクラウドサービスを提供することに尽力しています。安全な運用とデータの整合性を確保するには、安全な設定が不可欠です。そのため、SAP では、SAP ポートフォリオに最適なセキュリティを設定できるように、セキュリティ推奨事項をこの 1 カ所にまとめて文書化しました。SAP SuccessFactors HXM Suite のセキュリティ推奨事項には、こちらからアクセスすることができます。

プライバシー

SAP SuccessFactors Recruiting は、SAP のグローバルデータ保護およびプライバシー (DPP) ガイドラインに準拠しています。ガイドラインのさらに詳しい情報は、こちらでご覧いただけます。

SAP は、お客様に代わって処理するデータを保護し、それが不正にアクセスされたり、変更されたり、削除されたりしないように、クラウドサービスの技術的および組織的対策 (TOM) の改善を続けています。

さらに、お客様の地域のクラウドサービスに関するデータ処理契約 (DPA) にこちらからアクセスすることができます。

また、データ転送ファクトシートおよび処理外注先リストにこちらからアクセスすることもできます。

さらに、SAP SuccessFactors HXM Suite で使用できるデータ保護およびプライバシーポリシー機能については、こちらで確認することができます。

コンプライアンス

SAP では、業界標準、コンプライアンス、および規制要件に基づいてセキュリティ基盤を構築することにより、増え続けるセキュリティの課題に常に対処しています。SAP の最新のセキュリティコンプライアンスのオファリングとレポートをご覧ください。

SAP の証明書、報告書、および認証にアクセスするには、SAP コンプライアンスオファリングにアクセスしてください。

My Trust Center の利用

有効な SAP ユーザー ID を持つ SAP のお客様とパートナー様は、My Trust Center（SAP Support Portal 内部の SAP Trust Center の 1 領域）を通してパブリックオファリング以外の追加ドキュメントを参照できます。My Trust Center には、こちらからアクセスすることができます。

5 ブラウザーのサポート

ブラウザーのサポートの概要です。

サービスの UI については、次のブラウザーが Microsoft Windows PC と、以下に記載されている場合は macOS でサポートされています。

ブラウザー	バージョン
Google Chrome	最新バージョン
Mozilla Firefox	最新バージョン
Microsoft Edge	最新バージョン **i 注記** Internet Explorer 11 以前のバージョンはサポートされていません。
Safari	最新バージョン（macOS のみ）

詳細については、デスクトップブラウザーおよびブラウザー設定要件のサポートページをご覧ください。

モバイルブラウザーの場合：

ブラウザー	バージョン
Android 版 Google Chrome	最新バージョン
Google Android デフォルトブラウザー	最新バージョン
iOS 版 Safari	最新バージョン（macOS のみ）

詳細については、モバイルブラウザーのサポートページをご覧ください。

重要免責事項および法的情報

ハイパーリンク

リンクの一部は、アイコンやマウスオーバーテキストで分類されています。これらのリンクから、追加の情報を得ることができます。

アイコンについて:

- アイコン のリンク:SAP がホストしていない Web サイトにアクセスします。これらのリンクを使用することで、お客様は(お客様と SAP との契約書に別段の明示的な記載がない限り)以下のことに同意することになります。
    - リンク先のサイトのコンテンツが SAP のドキュメンテーションではないこと。お客様は、この情報に基づいて SAP に対する製品クレームを推断することはできません。
    - SAP が、リンク先のサイトのコンテンツについて同意することも反対することもなく、また SAP がその利用可能性や正確性について保証しないこと。SAP は、かかるコンテンツの使用により発生した損害が、SAP の重大な過失又は意図的な違法行為が原因で発生したものでない限り、その損害に対して一切責任を負いません。
- アイコン のリンク:特定の SAP の製品またはサービスに関するドキュメントから離れ、SAP がホストする Web サイトに入ります。これらのリンクを使用することで、お客様は(お客様と SAP との契約書に別段の明示的な記載がない限り)、この情報に基づいて SAP に対する製品クレームを推断することはできないことに同意します。

外部プラットフォームでホストされているビデオ

一部のビデオにおいて、外部のビデオホスティングプラットフォームをポイントしている場合があります。これらのプラットフォームに保存されているビデオの将来の可用性については、SAP では保証できません。また、これらのプラットフォームで提供されている広告またはその他のコンテンツ(推奨ビデオや、同じサイトでホストされているその他のビデオなど)については、SAP の管理および責任範囲外となります。

ベータおよびその他の試験的機能

試験的機能は、SAP が将来のリリースを保証する正式に提供される機能の範囲外です。これは、試験的機能は、SAP により通知なく理由の如何を問わず随時変更される場合があることを意味します。試験的機能は、本稼動使用のためのものではありません。お客様は、試験的機能を実際の運用環境で、又は十分なバックアップがとられていないデータとともに、デモンストレーション、テスト、試験、評価その他の方法で使用してはなりません。

試験的機能の目的は、早期にフィードバックを得ることで、それに応じて顧客の皆様やパートナーが将来の製品に影響を与えることを可能にすることです。SAP コミュニティなどにおいてフィードバックを提供することで、お客様は、投稿物や二次的著作物の知的財産権が SAP の独占的所有物であり続けることを承認することになります。

コード例

ソフトウェアのコーディングやコードスニペットはすべて例です。それらは、本稼動使用のためのものではありません。コード例は、構文や表現規則を分かりやすく説明し視覚化することのみを目的としています。SAP は、コード例の正確性や完全性について保証しません。SAP は、コード例の使用により発生した過誤や損害が、SAP の重大な過失又は意図的な違法行為が原因で発生したものでない限り、損害に対して一切責任を負いません。

バイアスのない言葉

SAP は、ダイバーシティとインクルージョンの文化をサポートしています。可能な限り、文書内であらゆる文化、民族、性別、および能力の人々を指すためにバイアスのない言葉を使用します。

© 2023 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

本書のいかなる部分も、SAP SE 又は SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできません。本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。

SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。 製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。

これらの文書は、いかなる種類の表明又は保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE 又はその関連会社によって提供され、SAP 又はその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP 又はその関連会社の製品及びサービスに対する唯一の保証は、当該製品及びサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。

本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE（又は SAP の関連会社）の商標若しくは登録商標です。本書に
記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。

商標に関する詳細の情報や通知に関しては、
https://www.sap.com/about/legal/trademark.html をご覧ください。